まちの計だい

3月4日 | 今シーズン初の茶摘み

初倉地区阪本のハウス茶園で、露地物より1カ 月ほど早く初摘みが行われました。

約1.500㎡のビニールハウスで収穫されたのは、 主力茶品種の「やぶきた」。春先に芽吹いたばかり の柔らかな新芽を使った新茶は「大走り」とも呼ば れます。この日は、早朝から集まった女性農家 16 人が、もえぎ色の一芯二葉を手際よく摘み取り、籠 に入れていました。



3月6日 | 無人駅を彩る現代アート

市と川根本町を結ぶ大井川鐡道の無人駅を 舞台にした、(特非)クロスメディアしまだ主催の 「ÚNMANNED 無人駅の芸術祭/大井川」が、 3月6日から22日まで開催されました。

同芸術祭に参加した県内外作家 13 組は、駅舎 や駅周辺に、地域の記憶・風景・営みを想像させる アート作品を展示。訪れた人たちは、作品が醸し 出す、その独特な世界観に触れました。

トピックス

市内茶農家が「育種功労賞」を受賞



2月18日、水野昭南さんが「全国新品種育成者の会」表彰 事業で育種功労賞を受賞したことを、市長に報告しました。

今回は、これまでに「満点の輝き」など茶の優良新品種化 と「やぶきた」の普及に尽力し、長期にわたり茶業の振興に 貢献したことが高く評価されました。水野さんは「満点の輝 きは、葉を加工せずにそのまま食べてもおいしいのが特徴。 今は茶葉を練りこんだパンを開発中で、お茶の新しい可能 性を探っている」と話しました。





3月16日 |選手の活躍に期待

3月16日から4月10日まで、初倉公民館でオリンピック合宿写真展が開催されました。

今回展示したのは、第1回・第2回シンガポール 代表卓球チーム合宿と第3回モンゴル国代表ボク シングチーム合宿の写真。 さらに、1964 年に行 われた聖火リレーの写真の合計 72 枚です。各国 選手たちは、トレーニングを積みながら来たる日に 備えています。 ぜひ、応援してください。

3月19日 | 五和駅をにぎやかに

大井川鐡道の五和駅をにぎやかにしようと、「チームおもしろ五和駅」が、茶娘姿などのかかし24体を飾りました。

金谷茶まつりが中止になったことを受け、「地域を元気付けたい」と女性メンバーが中心になってかかしを制作。茶娘の着物や手ぬぐいを付けて、一つ一つ手作りしました。かかしは駅前や駅のホームに置かれ、道行く人の目を楽しませていました。





3月20日 | 春の日に楽しむコーヒー

JR 島田駅前のサンカク公園で、2回目となる [100人コーヒー]が開催されました。

今回のテーマは「コーヒーと私とカレー」。コーヒーやカレーが自慢の約20店舗が市内外から出店し、多くのファンの舌をうならせました。晴天に恵まれたこの日、来場者は店選びに悩みながらも、コーヒー豆とスパイスの香りをゆったりとした時間の中で楽しんでいました。